

# 校長室より

平成28年11月24日

## 新生徒会役員に期待する

11月18日（金）後期生徒総会に先立ち、新生徒会役員の任命式が行われ、海老名新生徒会長ほか14名に一人ひとり任命書を渡しました。2日（水）に行われた生徒会役員立会演説会では、どの立候補者も荒砥高校生徒会をこのようにしていきたい、このようなことに取り組んでいきたいという演説を聞き、頼もしさを感じました。任命式後、海老名新生徒会長に抱負を聞いてみると、「全校生徒が様々なことに挑戦し、先輩方の取り組み以上のものにできるように頑張りたい」ということでした。

新しい生徒会長、副議長、保健委員長の3人は、11月7日（月）から12日（土）まで白鷹町青少年国際交流事業に参加し、オーストラリアで様々な研修を体験してきました。「日本とは全く異なる文化に触れ、この経験は将来に大きな影響を与えるものでした」と海老名新生徒会長は話してくれました。この貴重な経験を今後の生徒会活動に活かしてくれると確信をしています。また、20日（日）には海老名新生徒会長ほか8名（前生徒会役員4名含）は、置賜地区青年による持続可能な地域づくり推進事業高校生ワークショップ「Meeting on the FLOWER LINER」に参加し、白鷹町だけではなく置賜地区の魅力について学ぶことができました。

これまでは丸川前生徒会長を中心に、フラワー長井線まつりにおけるボランティア活動など生徒会役員がひとつとなつて活動をしてきました。海老名新生徒会長にはこの生徒会活動を受け継ぎ、さらに新しいことに挑戦してくれることを期待しています。

【生徒会役員立会演説会】



【生徒会役員任命式】

